



日中はまだまだ夏と変わらず暑い日が続いていますが、だんだんと日が落ちるのものはやくなり、秋はすぐそこまで来ているような気がします。しばらく残暑が続きそうなので、こまめに水分補給を行い体調の変化に気をつけながら活動していきたいと思います。

9月6日(土)に保護者会がありますので、是非ご参加ください。(詳細は後日お知らせします)

今月は、現在の子どもたちの姿を見ていきたいと思います。



水遊び

6月の末から始まった水遊び。初めは新しい活動に戸惑う子もいましたが、繰り返し遊ぶ中で段々と水遊びにも慣れていき、タライやプールの中に入って全身で水を感じながら楽しむことが出来るようになりました。ひしゃくやコップ、バケツなどを使って水を出し入れしたり、水面を叩いたり、かき混ぜたりしながら水を感じたり、じっくりと水に触れながら遊ぶことを楽しんでいました。



お友だちとの関わり



だんだんとお友だちにも興味が出てきたあんず組の子ども達。お友だちは何をしてるのかな?と気になって側で遊んでみたり、顔を見合わせてにっこりしたり、子ども同士での関わりが見られるようになってきています。言葉でも伝えられるようになってきており、「かして」「まってね」など大人が見守る中で、子ども同士やり取りできる姿も見られ始めています。だんだんと子どもたち同士でコミュニケーションも取れるように

なってきて、一緒に楽しく過ごせるようになってきています。

子ども達同士のやり取りが増えていく中で、まだまだ上手く気持ちを伝えることが難しい場面も多く、伝わらなかったモヤモヤとした気持ちを、叩く、押すなどで表現することもあります。その時には大人が間に入り「～したかったね」「痛かったね」など互いの気持ちを受け止め、その後に「叩いたら痛いよ」など、してはいけない行為を伝えています。そうした中で簡単なルールを守ろうと意識でき、友だちの存在に気付き始めることで、子ども同士での関わりが深まっていくと感じています。

遊びの場面だけではなく日々の保育の中でも、大人との言葉のやりとりを楽しんだり、一つ一つのことを丁寧に言葉にして伝えたりする中で、子ども同士のやり取りにも繋がっていかれたらと思っています。

